

☆目標☆

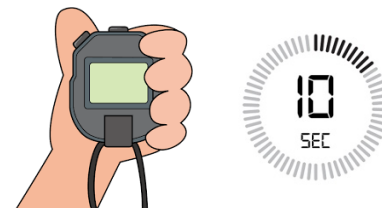
量的データを箱ひげ図で整理し、データを読み解く

1 数字で表現される量的データを集め箱ひげ図を作っていこう。

ある日あきらはストップウォッチを見ずに 10 秒ピッタリを目指しタイムを測る 10 秒ピッタリチャレンジを行いました。

練習1 あきらのデータの平均値を求めよう。

☆Σのマークを押し、平均を出したい範囲を選択します。



練習2 あきらのデータの中央値を求めよう。

あきらさん	
回数	記録
1回目	8.4
2回目	8.2
3回目	9.4
4回目	7.8
5回目	10.3
6回目	9.3
7回目	8.9
8回目	7.8
9回目	9
10回目	11.2
平均値	
中央値	

☆Fx（関数の挿入）を押し、関数の検索→median→OK した後、範囲の選択を行います。

練習3 小数の桁数を減らしてみよう。（小数第一位くらいまでいきましょう）

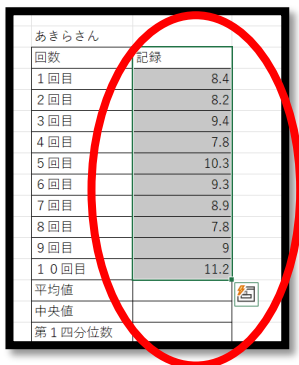
練習4 あきらのデータをテーブル機能 or フィルター機能を使い並び替えてみよう。（範囲に平均や中央値は含めない！）

☆ctrl +T→範囲選択でデータを並び替えられるよ！

練習5 あきらのデータを並び替えて第1四分位数、第3四分位数を求めよう。

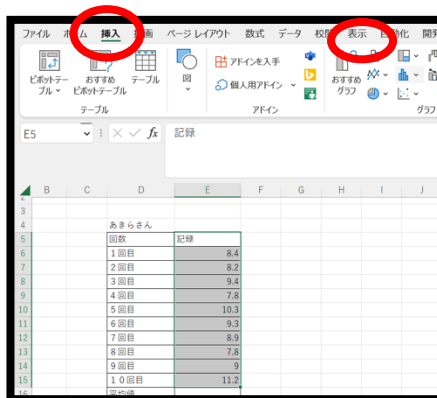
**箱ひげ図** 次に箱ひげ図を作ります。

手順① 記録だけを選択

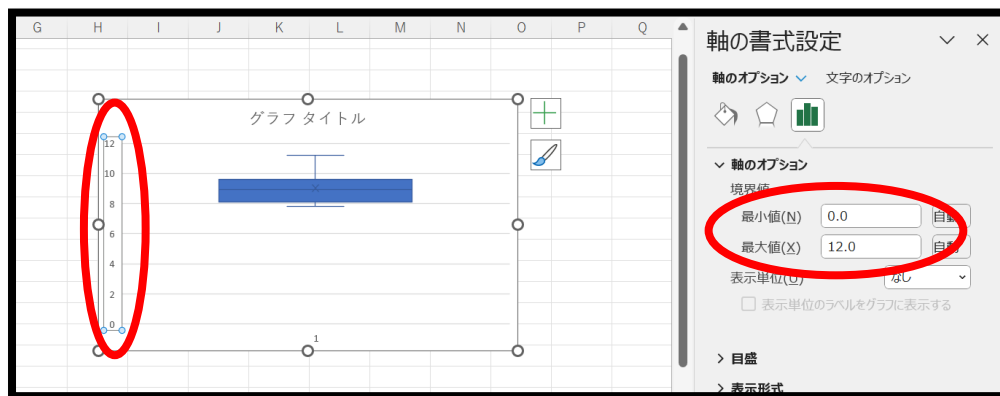


回数	記録
1回目	8.4
2回目	8.2
3回目	9.4
4回目	7.8
5回目	10.3
6回目	9.3
7回目	8.9
8回目	7.8
9回目	9
10回目	11.2
平均値	
中央値	
第1四分位数	

手順② 挿入→ヒストグラム アイコンの中にある箱ひげ図を選択

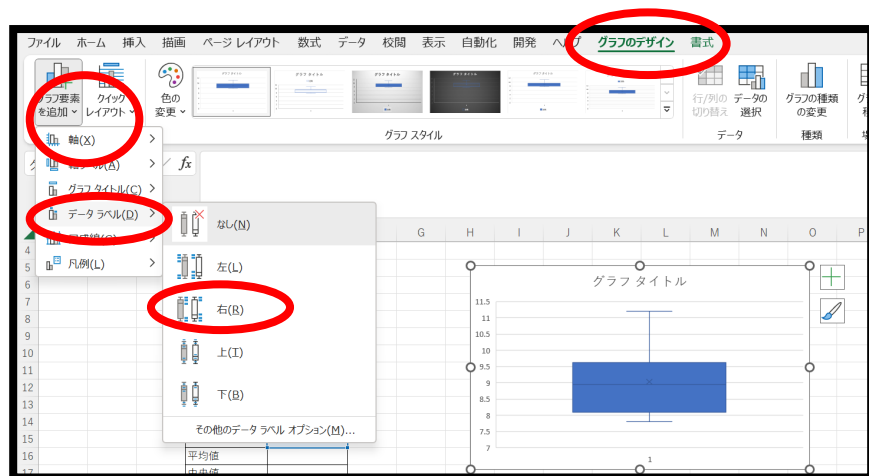


手順③ 箱ひげ図ができあがるが真ん中によっているので、左の数字の値をダブルクリック or 右クリック→軸の書式設定で最小値 7.0、最大値 11.5 にします。(自分で数値はいじっても大丈夫です)

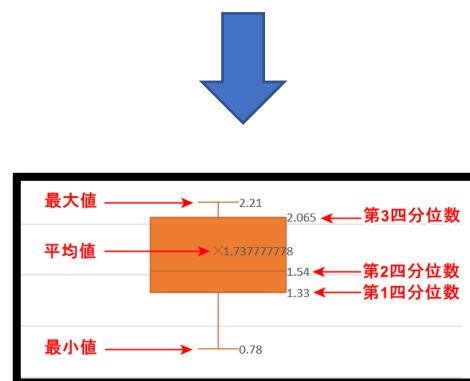


**課題5** 最後に第1四分位数、第2四分位数（中央値）、第3四分位数を求めます。

☆グラフデザイン→グラフ要素を追加→データラベル→右で数値を見ることができます



※箱ひげ図の見方



**考えてみよう** 箱ひげ図の四分位数を見て気づくことはありますか？